



学校だより 5月号

横浜市立日吉南小学校

令和4年4月28日

GO GO ひよみな ～ひよみなの55ページ目を～

校長 山中 真紀子

校庭の新緑がまぶしく、吹く風も心地よい季節となりました。子どもたちも新しいクラス、先生、仲間に少しずつ慣れてきたことを感じます。4月の初めに行われた学年開きでは、先生と子どもたちで仲良く、楽しく、学校生活を送ろうとみんなの気持ちが高まる様子を見ました。朝会で話をした「元気にあいさつ」「相手をほめる」「うれしい言葉をつかう」を早速実践してくれている子どももいます。この気持ちをいつまでももち続けられるよう、教職員一同、丁寧に子どもたちと関わっていきます。

昨年度着任して驚いたことは、日吉南小学校は何年も前から、教科担任制や交換授業を行い、多くの職員で子どもたちを見ていく環境を作ってきたということです。「クラスの先生に慣れるのに精一杯なのに・・・」との声も聞かれますが、子どもたちのためにはそうすることがよいことだと、何年にもわたる取り組みから職員も感じているのです。学年がチームとなり関わることで、「どの先生も自分の先生」「だれに話しても大丈夫」と子どもにも保護者の皆様にも感じていただけるよう努めていきます。中学に進むと教科ごとに教師が変わります。中1ギャップと言われる不安を感じさせないよう、中学校までを見通していくことも小学校教諭には必要になっていきます。今でこそ国の方針で教科担任制や専門性の話が出てきますが、それ以前からということに、日吉南小学校が子どもたちを大切にしてきたことを感じます。

4月25日の朝会で学援隊、ひよみなパートナーさんの紹介を行いました。今年度もひよみな学援隊の皆様には、登校時の見守りを、ひよみなパートナーの皆様には、本校の学校行事、学習の支援を行っていただいています。年度初めは1年生の給食準備支援、集団下校支援をしていただき、1年生の学校生活が順調に始まりました。今後も様々な学年の活動支援などが予定されています。子どもたちが自分を助けてくれる、支えてくれる多くの大人の存在に気付き、登校時や活動時の挨拶、お礼など気持ちよくできるとよいです。今年度もよろしくお願ひします。

感染症拡大予防に努めながらではありますが学校には様々な教育活動が戻ってきています。今年日は吉南小学校開校55周年にあたります。大きな行事は予定していませんが、子どもたちと55回目の学校の誕生日を祝っていきたくて思っています。5月25日の開校記念日には、お祝いのクラス写真を、また6月には航空写真撮影を予定しています。航空写真のデザインは計画委員の子どもたちが中心となり「これからも成長し続ける」イメージで決めてくれました。55周年の55から「GO GO ひよみな」を掛け声にして、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様と共に日吉南小学校の55ページ目を作っていきます。引き続き本校の教育活動へのご支援とご協力をお願いいたします。

